



# 紡ぐ tsumugu

練馬区立石神井西中学校  
学校だより 第9号  
令和2年11月2日  
校長 荒井 友香

## 新しい時代の旗手

先日、体育実技発表会が行われました。この基にあるのは、「例年通りの運動会ができない」という状況であることは、周知の事実です。

ところで、運動会の起源はどこにあるのでしょうか。日本で最初に行われた運動会は、海軍兵学校とも札幌農学校ともいわれています。当時の競技種目には、「豚追い競争」といったものもあって、今とはずいぶん違うものだと驚きます。綱引きなど、現代でも行われているものもありますが、内容としては、肉体的な訓練や日常生活の一場面を切り取ったに近い種目が多く、日頃の鍛錬の成果を図る場だったということがわかります。

海外の学校に体育の授業はあるのでしょうか。

オーストラリアの学校を訪問した時には、授業自体が日本と大きく違っていました。運動の時間になると、生徒の3分の2が芝生の広場に出て、半分はバスケットボール、半分は日光浴をして楽しんでいました。残りの3分の1は、外に出ている生徒の様子を見ながら、校内でのんびりお茶を飲んでいました。指導する先生はいませんでした。「……体育???’と頭の中が「?’でいっぱいになった頃、芝生の向こうに野生のカンガルー(!)が現れて、外に出ていた生徒が一斉に校内に戻り、私たちにも「急いで入って!」と叫びました。全員が入り切ったところで鉄格子のはまったドアを閉め、「カンガルーがぶつかると、ケガするからね。」とこともなげに言い、それでどうやら運動の時間は終了となったようでした。その時に同行していたタイ出身の方は「体育?うちの学校はありました」と言っていました。韓国出身の方も「体育は厳しいです」と言っていました。欧米諸国の方にも伺いましたが、日本のように全員がそろって同じ体育着で同じ運動をする形式ではないようでした。

今、世界中の学校に質問したら、運動会や体育の在り方は、一層変化しているでしょう。新型コロナ

ウイルス感染症の影響を考えると、衛生など保健分野を学ぶ機会の方が増えているかもしれません。

そんな時代の中で、行われた体育実技発表会。この体育実技発表会の練習期間と本番を通じて、自分は考えを改めることになりました。これまで今年度の生徒たちを、感染症対策のために色々なことが制限された「かわいそうな世代」と感じる部分がありました。しかし、生徒たちは、想像をはるかに超えてたくましく、豊かに活動していました。

1年生は、先輩を手本として、整列もダンスも、みるみる上達していきました。

2年生は、笑顔を絶やさず、全員リレーの時も声を出し合って協力する姿が印象的でした。

そして、3年生。中学生がこんなに見事にマスをゲームをするのだと驚きました。何よりも、3年生の体育委員は練習期間中、ずっと先頭に立ち、リーダーシップを発揮していました。そして、委員以外の生徒たちはフォロワーシップを発揮し、後輩の手本となっていました。日頃の授業だけでは見られない姿が確かにありました。3年生のダンスの中で、大きく5色の旗を振り、その周りで各学級の生徒が踊る場面では、旗の一振りごとに、これまでのモヤモヤが吹き飛ばされるような、爽快な美しさがありました。

実は、体育実技発表会と並行して生徒会の役員選挙もあり、進路説明会もあり、どの学年もゆとりがある状態ではありません。その中で生徒が見せてくれた一つ一つの行動は、今後の石西中生の指針になるものです。

皆様にも、今後は、「新しい時代をしなやかに切り拓く世代」としての本校の生徒たちを見守っていただければと思います。

## 体育実技発表会を終えて ～石西愛・石西魂～

保健体育科 古賀 旭

「制限があるということは、決して楽しみを奪われることではない」という信念のもと、現状を悲観せず、前向きに「体育実技発表会」を計画しました。個人種目や学年種目はカットし、リレーとダンス・マスゲームに特化した内容であることを体育委員会の生徒に伝える時、どんな反応なのか正直不安でした。実際に伝えてみると、喜びと期待、ワクワクする姿が見られ、「これならいける」と更に熱量が増しました。

「普段行っていることを他学年、他教科の先生、後々映像で見る保護者の方に見てもらおう」何度も呼び掛けた言葉です。石西の体育の時間は、全学年、全クラスがチャイム前に整列をし、準備運動が始まります。集団行動をベースとした集合整列は、主運動の時間を増やし、効率的な学習へとつながっています。そういう、当たり前に行っていることに、少しアレンジを加え、実技発表会として披露しました。

当日のきびきびとした行動や、カッコいい代表生徒の号令。順位に関係なくバトンをつなごうとする姿勢。何度も練習して完成させた感動的なダンス・マスゲーム。あつという間の3時間でした。閉会式後は、生徒にサプライズで教職員ダンス。野次が飛ぶことも、茶化すこともなく、普段見せない先生たちのはにかんだ姿を温かく見守る生徒たち。幸せな時間でした。

当日の生徒アンケートでは94%の生徒が達成感、充実感があったと答え、多くの生徒の心に残った取り組みとなりました。もちろん、運動が苦手だったり、嫌いだったりする生徒もいるはずですが、その生徒たちも真面目にダンスをし、リレーでバトンを繋ぎと、しっかりと伝統を受け継いでくれました。運動が得意、好きな生徒以上にきっと頑張ったものと思います。

前代未聞の初めての「体育実技発表会」。成功で終えることができたことを、石西中全員の誇りとし、手に入れたレガシーを今後も大切にしていきたいと思います。



### 保護者、地域の皆様 ご協力ありがとうございました。

体育実技発表会におきましては、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、保護者や地域の皆様のご参観をご遠慮いただきました。多くの皆様のおかげで、混乱もなく、生徒たちは充実した時間を過ごすことができました。

当日のマスゲームなどの様子は、動画でご覧いただく予定です。

本動画につきましては、PTA 広報委員の皆様の多大なるご協力の下、撮影から編集までご対応いただいています。

保護者の皆様、PTA 広報委員の皆様のご協力に、改めて御礼申し上げます。

## 11月土曜授業公開のご案内

【日程】 11月14日（土）4時間授業

11月21日（土）3時間授業

【お願い】 マスクの着用やスリッパの持参など、ご協力をお願いします。

### 修学旅行積立金の返金について

新型コロナウイルス感染症対応として中止となりました今年度の修学旅行については、区内全中学校の返金手続きを練馬区教育委員会保健給食課少年自然の家係が担当しています。返金手続きについては、区から旅行会社に依頼し、順次手続きを開始するとのことです。返金の手続き方法等については、旅行会社より後日案内があるそうですが、もうしばらく時間がかかるようです。今しばらくお待ちください。

### 生徒作品展・連合書写展について

例年、練馬区立美術館で開催されております生徒作品展、連合書写展につきましては、今年度各中学校での開催となりました。

本校では、毎年2月に展示会を開催しております。本校生徒の作品分については、展示会と同時開催として展示します。保護者の皆様にもご参観いただくため、詳細のご案内は1月に改めて行います。

### 石西大賞

石西大賞とは、本屋大賞の石西中版です。図書委員のおすすめの本に投票してもらい、今年度の大賞作品が決まりました。

大賞 『君の隣臓を食べたい』住野よる 著  
(紹介者：2年C組 西岡昇平)

2位 『ミッキーマウスの憂鬱』松岡圭祐 著  
(紹介者：2年A組 加茂磨理佳)

『植物図鑑』有川浩 著  
(紹介者：2年B組 榎野暖)

紹介文や他のノミネート作品は図書室前に掲示されています。学校公開の機会などにぜひご覧ください。

### 英語劇同好会からのお知らせ

Let's beat Corona! (手洗い動画)を公開しました。学校ホームページの部活動から見ることができます。この作品は英語学芸大会へ出品されます。

### 保護者の皆様へ

本校では、学校だよりの他に、保健だよりや図書だよりなどを作成し、配布してまいりました。

しかしながら、保護者のお手元に届いていなかったり、紙の配布物が多すぎるのではないかとのお声をいただいたりと、様々なご指摘をいただけてきたところです。そこで11月より、保健だより、図書だよりについては、学校ホームページ上からご覧いただけるようにいたします。アップは原則として月初めです。

また、職員室前に掲示板を新設しましたので、生徒向けには拡大したものを掲示していつでも見ることができるようにしてまいります。

併せて、プリントアウトしたものを必要とするご家庭には、お持ち帰りいただけるように職員室前に専用の資料置き場をつくりました。

今後も、学校ホームページや配布物の見直しに努めてまいります。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

## 生徒会役員選挙

生徒会担当 長谷川 健太

11月2日(月)に生徒会役員選挙立会演説会を行います。今回の立会演説会はコロナウィルス感染対策として、事前に動画を撮影し、各クラスで視聴・投票するという形をとります。今回の生徒会役員選挙では、生徒会長及び役員定員7名のところ12名もの候補者が立候補しています。「石神井西中学校をもっと良い学校にしたい」「もっと生徒が快適に生活できる仕組みを作りたい」「引っ込み思案な自分を変えたい」など、志望理由は様々ですが、朝の挨拶運動や放送演説、演説会の動画撮影まで一生懸命選挙運動に取り組みました。当選した人もそうでない人もこれからの石神井西中をさらに発展させてくれることを確信しています。

また、この選挙を陰で支えていたのは選挙管理委員の人たちです。演説会の司会や開票作業など、公正・公平な選挙が行われるようそれぞれが自覚を持って活動しています。

### 生徒の活躍の記録

#### 税についての作文

練馬区長賞	3年E組
練馬西納税貯蓄組合連合会会長賞	3年D組
練馬西納税貯蓄組合連合会優秀賞	3年E組

#### 練馬西間税会「税の標語」

優秀賞	「税学び賢く生きる新世代」	2年D組
佳作	「町づくり貢献しよう納税で」	2年B組
佳作	「税金で我が町練馬もピッカピカ」	2年D組

#### バレーボール部

- 男子 令和2年度練馬区中学校バレーボール新人大会 第2位  
令和2年度第3ブロック中学校バレーボール新人大会 第3位  
⇒ブロック大会の結果 第54回東京都中学校バレーボール新人大会出場決定

#### 陸上部

第73回東京都中学校支部対抗陸上競技選手権大会(10/24)

男子共通 200m	第3位	記録 23秒20
女子3年 100m	第2位	記録 12秒84
男子共通 4x100m	(練馬選抜) 第3位	記録 44秒07
女子共通 4x100m	(練馬選抜) 第3位	記録 50秒12

#### バスケットボール部

令和2年度 第73回練馬区民体育大会バスケットボール大会(10/25)

- 男子 準優勝  
女子 優勝

#### サッカー部

令和2年度東京都中学校サッカー秋季(新人)大会 練馬区予選大会 第3位  
⇒第3支部ブロック大会出場決定

#### 水泳

第1回東京都中学校特別水泳大会 男子100m背泳ぎ 第1位

